

件名	第3回松崎地区駅前活性化協議会
日時	2018年9月10日(月)19:00～20:30
場所	総合相談センターどれみ
出席者 (敬称略)	協議会委員:谷口、本庄、川崎、立木、岸田、速水、北村、上治、藤原、河本 湯梨浜町役場:遠藤室長、嶋田 地域おこし協力隊:中河 まちづくり株式会社:川田、牧野 (欠席)澤、川本、高野、清水、遠藤
決定事項 (合意事項)	
次回までの 調整事項	
配布資料	第3回松崎地区駅前活性化協議会レジュメ、前回協議会の意見、スケジュール、旭区(松崎駅前 工事説明図面、松崎駅前花いっぱい運動チラシ、愛称募集チラシ、愛称募集要項、愛称一 次選考投票用紙、愛称二次選考投票用紙(案)

1. 開会

2. 会長あいさつ

(会長)今日は今年の3回目の協議会という事で、特にその多世代交流センターの愛称募集という事で、推薦とかそんな作業をして、あとブランディングの関係とかを進めていきたいと思います。ご協力よろしくお願いします。

2. 議事

(1) 旧Aコープの愛称について

(会長)では、早速ですが、お手元の次第、旧Aコープの愛称につきまして、候補を5つ出すらしいですが、それについて事務局からお願いします。

(事務局)今皆さんに投票いただきましたが、今条例上の名前で行きますと、松崎駅前多世代交流センターという名称で、条例など作る作業をしているところです。皆さんから21点の応募をいただきまして、その中から5点を今日決めていただいて、それを今度は、候補名のところにシールを貼っていく形で、どれがいいかという事を多数決で、公共施設にボックスをおいて、愛称を選んで行きたいと思います。多いもの、これがいいという事で、シールが多いものに決定という形で進めていきたいと思います。今5点選ぼうと思ってみたんですけど、4点は「ら・ら・ら」それに「つどいの広場」、「交流プラザゆるりん館」、「ぶらりん館」と言うところまで決まったんですけど、あと3票の分が3つありまして、その中から皆様にお選びいただければと思うんですが、どうでしょうか？

(会長)どうでしょうか。

(事務局)予定としましては、今交流プラザと付いてるものもありますが、交流センターら・ら・らとか、交流センターぶらりん館のように交流センターをはじめにつけたらいいかなと思っています。

(会長)そうすると、交流プラザゆるりん館も交流センターゆるりん館？

(事務局)そうですね。

(会長)4つだったら何か問題がありますか。

(事務局)4つでいきますか。

(事務局)4つでもいい。

(事務局)では、4つで。あとは正式に人気投票で、決めていくという形で。では、予定としましては交

流センターら・ら・ら、になるか、交流センターつどいの広場になるか、交流センターゆるりん館、もしくは交流センターぶらりん館、という事であとは多数決を計っていきたいと思います。ありがとうございました。

(会長)公共施設の場所はどこになりますか。

(事務局)役場、公民館、図書館のそれぞれの本所と支所と、あそここのどれみと。合計10か所で。

(会長)役場と公民館3、支所が2、どれみ1。

(事務局)図書館が3。

(会長)じゃあ、10ですね。その後の予定は26日に集約して・・・。

(事務局)26日に集約しまして、一番多かったもので決定してもいいかどうか役場の中で稟議して、もう後は、決定という形で。愛称に決まられた方とあと残りの3点を書いてくださった方には、お礼という訳ではないですけど、隣の商品券か何かをお送りする形で進めていきたいと思います。

(会長)最終的には町長決定みたいな形になるんですね。

(事務局)そうですね。投票で一番多かったもので、稟議をして。

(会長)オープンの時に呼ぶとかは？

(事務局)オープンが平日になりますので、平日に内覧会を行いますので、休みの日ではないので、ひょっとしたら難しいかも。

(会長)案内状はどうする？

(事務局)案内だけは・・・。ちょっと連絡を取らせていただいて、もし来ていただけるという事であれば、看板の披露の時に。

(会長)1名だけ？あとの人は？

(事務局)1名で、看板になる方だけという事で。

(会長)要りますよね、看板。

(事務局)はい。

(会長)ちなみに内覧会の予定は？今の所？

(事務局)今の所11月5日です。

(会長)よろしいでしょうか。スケジュールの方ご協力ありがとうございました。という事で協議会の意見をもとに4点が公にされて、投票される、何回投票してもいいんですね？ちなみに賞品があったですね。トップになった人には何か？

(事務局)そうですね、何か。交流センターで使える商品券的なものを。

(会長)ありがとうございました。今の関係はよろしいでしょうか。何かご質問とかはありませんでしょうか。

(委員)投票はいつからいつまでですか。

(事務局)投票は、今の所26日くらいまでにしようかと思っています。今週の終わりにはボックスを設置して。

(会長)よろしいですか。町民への周知というのは最終的に町報か何かでやるんですか。

(事務局)そうですね。町報の11月の初めに配布する号に。

(会長)内覧会の案内とかは、それで出る。分かりました。それでは、今の多世代交流センターの愛称の件については、よろしかったでしょうか。という事で、ありがとうございました。

(2) 駅前環境整備（寄せ植え）について

(会長)それでは、続きまして、駅前環境整備、寄せ植えについて、事務局の方からご紹介よろしくお願いします。

(事務局)郵送させていただいた資料の一番最後に、チラシを付けております、「ご協力ください松崎駅前

花いっぱい運動」という事で、松崎地域の人に配布して、寄せ植え講座の募集を今行っております。寄せ植え講座の先生は委員さんで、良かったですよね。

(委員)他にないので。

(事務局)ありがとうございます。日時ですが、10月27日(土)の9:30~1時間程度、総合相談センターの駐車場を中心にやりたいと思います。内容としましては秋の花の寄せ植え、家にあるプランターを皆さんに持ってきていただいて、その上で参加費を一人300円集金させていただき、花と土を準備しまして、みんなで寄せ植えをするという形で考えています。今日までに応募が…。(事務局)12名の方から応募がありまして、20名までなんで、今月末までですから、多分20名なると思いますね、近いうちに。

(事務局)はい、という事で、申込期限は9月末までですが、申込期限が来ましたら、ご相談しながら進めていきたいと思います。寄せ植えをする時に、プランターに貼らせていただこうかと思っていくつか考えてみました。シールをプランターに張ってもいいよという人には、貼らせていただいて、貼るのがやだなという人には、ちょっと厚いプラスチックの板に貼って、それを指すような形で、というような事で考えています。ご意見をいただければと思います。以上です。

(会長)ありがとうございます。右側のはなんですか。

(事務局)名前だけのです。同じものです。ゆりりんを入れてシールの形にしたものと文字だけのものです。

(会長)2種類という事ですか、どちらかに、シールは。

(事務局)そうですね、シールか文字だけか、皆さんの意見を伺って実際作っていかうかと思っています。

(委員)シールの方がいいと思うんですけど、どっちも作っといたらどうですか。プランターの色でね、統一しちゃうと合わないのがあるのかなと思ったり。

(委員)それ例えば、丸いシールじゃなくて、四角いシールに変えて、文字を下に持ってきたら、見やすいかなと思います。

(会長)みなさん、よろしいですか。

(3) 駅前観光案内所整備と松崎商店街再生ブランディング計画

(会長)次に3番目の駅前観光案内所整備と松崎商店街再生ブランディング計画について、お手元の方に、事務局準備の資料が何かこの関係は、前回の資料は持ってきていただくようお願いしてましたが。

(事務局)私の方で今日作らせていただいたのは、前回の協議会の中ででた、意見を一覧にして、さっきお配りしました。

(会長)最初に前回の駅前横観光案内所について、協議したまとめを書いているんですが、これについて意見の紹介を事務局お願いできますか。

(事務局)先回の協議会の中で、出た意見として簡単にまとめております。駅横観光案内所については、JRを利用して、松崎まで来てウォーキングをして、帰られる団体があるという事で、ウォーキングステーションまでにいなくても、コインロッカーを置いてもいいんじゃないかというご意見と、写真の展示について、ずっと一緒じゃなくて3ヶ月か四半期ごとに代えていけばいいのでは、観光案内所でどれみの案内をして、どれみで観光案内が出来るようになれば、ただパンフレットを置きだけでなく、どれみで案内が出来るようにすればいいんじゃないかというような意見ですとか、JRとコラボして、ウォーキング割引パスみたいな感じで、松崎駅に降りてウォーキングしたら、料金が割引になりますよ、というようななにかができないか、というような意見、それからJRのトイレは汚なくて使いづらいというご意見、パンフレットの設置とポスターの展示にウォーキングを絡めたらどうかというようなご意見をいただきました。

(会長)はい、ありがとうございます。意見だけで現在終わってます、例えばどれみの方も動いてますの

で、なんかどれみとジョイントとかしながらね、そんなところで、何かご提案とかありましたら、今どれみの方の観光案内所ってありますけど、現状をご紹介いただければ、観光案内。

(事務局)そうですね、観光案内のパンフレットは設置してあるんですけど、だいたい来られるのはトイレの休憩が多くて、あと小さい子どもさん連れてお母さんが…。パンフレットというとお試し住宅に来られる方が、持って帰られるのが多いようです。一般の方は地元の方なので、知っとられますので、持って帰られる方はあまりないようです。

(会長)一日何人くらい、観光の関係とかで？

(事務局)観光は少ないですね。

(会長)具体的にはトイレが多い？

(事務局)トイレが多いですね。今トイレの表示を出してますのでね、夏休みに合わせて。やはり小学生から高校生、一般の方や仕事のついでにね、宅急便の方とか、看板があるせいか増えてます。

(会長)駅を使わずにこっちに。

(事務局)子どもさんは小学生から高校生まで、今日も中学生が勉強しに来てました。結構増えてますね、夏休み中よりも終わってから子どもが増えてるような…。勉強して帰ったりとか、図書館の代わりみたいな感じで、本はないですけど。

(会長)何人くらいですか？

(事務局)今日も、2人男の子、中学生が来てました。先週の金曜日は、小学生が勉強道具をちゃんと持ってきて、夕方に来てました。

(会長)今観光案内の面でご説明がありましたが、この前ちょっと意見だけで終わってるんですけど、もっとこれをこんなことしたらどうだとか、ご提案とかご意見などないでしょうか。

(委員)観光案内所はない訳ですからね、駅横の方ね。どれみの方で観光案内致しますから、みたいな表示をしないと。

(会長)今何もないですからね。

(委員)そうするとどれみを利用する人がもっと増えるかも。

(会長)どれみとの連携？

(事務局)あと、ウォーキングステーションにどれみが設定になってますから、9月から、一人二人、スタンプラリーにいらっしゃって、観光案内も…。

(会長)どれみを活かすような何か、看板などを作っていく。それと写真なんかもありますので、写真でなんかこういい…。今写真を一枚貼っていただけてますけど、写真をなんか考えないといけない。湯梨浜はなんかコンクールなかったですかね？

(事務局)写真コンクールね。

(事務局)今ちょうど募集が終わったくらいじゃないかと思うんですけど。

(委員)今飾ってあるのは、前の分です。全部あそこをやり替えて、壁も全部やり替えて、中に観光案内所っていう看板があったんですけど、それも全部とっぱらって、ああいう形に持っていったんですけど、写真は東郷の活性化の分で、やった時の分を使ってますので、取り外してもいいですしどっかに置いておいてもいいですけど、私も、ここに来てもらう、これから旧Aコープもできるので、そこに導線を作っていく、今ポスター掲示をする所、例えば、湯梨浜の夏祭りだったりいろんなポスター掲示をするところがないので、逆に看板表示の所にポスター掲示をするとか、チラシはここに来ればいいし、トイレもここを使ってもらえばいいけど、いったいどれみってどこにあるんだ？っていう所から、やっぱりそれなりの看板なり、地図なりあった方が誘導しやすいのかなと。

(委員)トイレが汚いとかなんとかっていう苦情もなくなるし。

(委員)一緒に隣のPRにもなるし。四季によって変えてくっていくのも一つの手かと。

(会長)ええ。そうですね。

(委員)それで、町民の人に、写真展をすとか、それこそ湯梨浜夏祭りのポスターの募集、写真の募集をかけているので、そういうのを時期的に提出してもらうのも一つのPRになりますし。

(事務局)そうですね、四季に応じて変えるとか、例えば祭りだったり、

(会長)材料は役場にもらったり、JR関係の写真だったら・・・。そういう企画をどれみの方でやってもらうのが、一番いいかなと思ったり。

(事務局)今お話しした通りですけど、四季によって変えるとか、せっかくJRの目の前なので、引続いて、そういった瑞風ですとか、コナン列車も停まりますしね、スーパーはくとなんかも停まりますから、そういう写真も飾った方がいいのかなと思います。PRにもなりますし。

(会長)あめつちもありますし。

(事務局)ええ、あめつちとかね。

(会長)どうですか。

(委員)東郷の中の例えば普段を写した写真だとか、ああいうものをね、公民館にある大型プリンターで、紙ですけどね、あれ1メートル300円くらいです。カラーでね、瑞風やあめつちがそうですから。それぐらいの費用だったら出るですが。結構大きいから、四季に応じて変えてくとかね、こういう隠れていい所がありますよとか、貼ってやったらいいと思います。写真って言っても、なかなか誰も留守番がおらんから、貼ってくれない、貸してくれないし。

(事務局)馬ノ山の風土記館があるじゃないですか、あそこは見晴らしがいいんで、360度の写真とか貼ってあったりするんですけど、ああいう地域の、360度は出来ないですが、地域の紹介だとか、そういうのがあってもいいかなと。

(会長)今壁は十分対応出来てる、ポスターを貼ってね。ですから、フリーみたいな恰好で。

(委員)額があるので、それに入るような形の大きさで。額はそのまま使って中身だけ変えて。

(会長)今あの写真はどこの資産ですか？商工会？

(委員)商工会も手を放しましたので、東郷の時の分ですから、どうぞご自由にお使いくださいと。

(会長)所有権はない？商工会で選んで印刷してもらったもの？

(委員)今度の祭りの分を入れ込んでもらったら。

(委員)データを下さるので、それをどっかで印刷、ここでも出来れば、あとは役場のHPとタイアップして、ゆりはまのこういう写真を募集しますよと、印刷はこっちでして張り出したらいいますから。

(会長)まちの写真をメインにがいいですね、まちの写真・・・。

(委員)あんまり撮ってない。女神輿さんと幼稚園と集合写真しか・・・。2、30人くらいいるから。出していいかどうか、個人差があるからね。

(事務局)個人情報がありますから。

(会長)最初にね、借りますからと言っておけば。

(事務局)準備の時に、了解取らないといけませんね。

(会長)その辺で、情報提供をしながら、管理面とかどれみで是非やっていただけたら、更新できるし提供していく、何かいいような感じがします。

(事務局)公民館で300円で・・・。

(会長)大きいのはぱっと出来ますからね。

(会長)情報提供しながらどれみの方でやるような形を構築という事で。

(事務局)いつもいつもじゃないんで。定期的に注意しておけば。

(会長)当面祭りがあるもんですから、祭りに向けてトップバッターは委員が話をしますから。とれる話は是非、事前にご了解をいただいて、という動きでよろしいですか。あと連携の話は事務局で、ご提案をお願いします。

(事務局)さっき言われたように、トイレがちょっと汚いので、こっちを使うようにと。

(会長)まだ、松崎駅はいい方らしいですね。

(委員)いいですよ、無人駅にトイレトペーパーなんてありません。

(事務局)私も何回か行ったけど、そんなに汚くはないですね、駅の中も。

(委員)男性はいいけど、女性が嫌がる。

(事務局)そうですか。

(会長)まあ、連携はいいように。という事で当面観光案内所の写真の関係、どれみとの連携という事で、まあその中には当面パンフレットやポスターも入っているのかなと思います。よろしいでしょうか。他に何かあそこの使い方でなにか。駅との連携は、行きますよね、あそこが賑やかになると。施錠の話がありましたね、今は施錠はしてなかった？

(事務局)今は施錠はしてないんですけど、どこかが鍵の開け閉めの管理をしてくれるという事であれば、鍵の設置は産業振興課の方でできますけど、っていう話です。

(会長)施錠しといた方がよろしいですかね？

(委員)それも最初話があって、しないほうがいいです。壊されるっていう逆に面があるので。

(委員)そうだな、壊されちゃったな。

(委員)一番最初は、あそこでたばこを吸ったりする学生がおったんです。勉強する子もおったんだけど、鍵するのはやめようと。何されるかわからん。

(会長)その歴史的経緯を考慮して今・・・。鍵なしという事で進めていきたい。11月くらいに出来ればなってことですよ。今の駅前の観光所についてはよろしいでしょうか。

次に、松崎商店街再生事業のためのブランディング計画につきましてという事で、今の所、3点ほど意見がありますけど、それについて事務局から説明をお願いします。

(事務局)なかなかみなさんから、意見が出にくかったんですが、先回の意見という事で、まちおこしのきっかけづくりの提案という格好でブランディング計画が提案されましたが、地元の方はどうか？変化を求めているのか、今のままでいいという感じなのか、どうなのかと言うご意見。特に商売人の方を中心に何か元気になることをやっていきたいというのはあると思うんだけど、と言うような事も出てたと思います。それから、駅前が変われば、全体が変わるかなと思って楽しみにしていたが、だんだん話が違ってきて、考えが違ふようなものが出来てしまったという印象を受けた方もおられました。それから、ブランディング計画を見られての案という事で、消火栓のカバーを梨にしてみるといったような事がひとつのきっかけになるんじゃないかというようなご意見もありました。以上です。

(会長)ありがとうございました。という意見を踏まえて、お手元のご案内の中にも、再度意見を駅前の観光案内所の整備・ブランディング計画のお話をしたいと思いますので、前回で協議した内容について再度ご意見をお願いしたいと思います。新しい意見を持っとられる方もいらっしゃると思いますが、一つのヒントとしてご提案のあった、消火栓話、デザイン化について話しやすいと思いますので、デザイン化についてお話をしていきたいと思いますので、再度デザイン化についてご提案していただければと思うんですけど。

(委員)消火栓の赤いカバーを、結構各区にあると思うんです。あれのカバーを例えば、梨を描くとか、ゆるキャラを描くとか、何かそういうので統一して松崎の中でも統一したらいいんじゃないかと。業者と提携して、高くつくようなら・・・、当然各区で順次、年次契約で変えていくと思いますので、それをチャンスにカバーを変えていったらいいんじゃないかと思っはるんですけど、あとはお金がかかるか・・・。

(会長)今松崎で、旭だけでも10、何個？

(委員)消火栓も2種類あって、この鉄のカバーの取り外しが出来るやつと上がはぐれる、口がみえてるやつと2種類あって、基本かぶせる分で立ち上がってる分は、町が全部消火栓の修繕とかやってま

すので、ただ、上がカバーのやつは各集落で、自分たちでどういう風にでも、上にちょっとした物をつけるとか出来るけど・・・。

(会長)ルールは問題ない？ルールのには？

(委員)無いと思います、ただ目立ってればいいので。あとは地域の人がどういう風に思われるかは確認しないと、なんであんな梨がのつとるだいや、とかそこはアンケートを図りながら。ただ、立ち上げ式の分は分からないです。

(事務局)立ち上げ式の分は難しいと思います。既製品で事業でやってますから。

(委員)線のやつだけだな。

(会長)そうです。上がはぐれる分だけです。今21ページにブランド化計画の中の6つのテーマのうち③の炉のデザインという関係が、取組みやすいテーマだと思いますけど、今消火栓の話がありましたけど、他にも何か外見を変えていくようなものはないでしょうか。

(委員)それよりお金の問題が出てきちゃうですが。

(会長)必ず出てきます。

(委員)こういう事を考えるのはいいけど、事業的なものはあるんですか？お金の面で。

(事務局)お金はないです。

(委員)ホースの格納庫に絵をデザインするとか、

(委員)シール貼るとかね。

(委員)そういうのはいい？消防法とかそういうの分からんけど。

(委員)全部区の持ち物ですからね。消火栓の箱は。で、あそこの空いたスペースに例えば統一で、

(委員)ゆりりんとかそういうののシールを貼るとか。

(委員)それで、松崎地区なんとかという名前をきっちりつけて、自主防災会でもいいし、名前を付けて貼るのはいいと思います。

(会長)何か目立つ方法はあるそうですね、シールだったら。

(委員)ただ、なんだいやって思われたら・・・。

(会長)確かにそうです。

(委員)どこかの業者に作ってもらって、統一した物をしないと。

(会長)そうです。

(委員)手作り関係でやっても、なんかそれは・・・。

(会長)さっきの、立ち上げはどうです。上からかぱつといける？

(委員)下から上まで一体のやつです。消火栓のカバーがついていて、それが出ています。もう一個は地面にあるやつです。

(会長)かぱつとのせればいい？

(委員)のせるヤツと立ち上げと、立ち上げはどうにもなりません、鉄の蓋ですから。溶接も出来ないし・・・。

(会長)半々くらい？

(委員)分からないです。

(会長)古い分は割とかぱつが多い？そのかぱつにもシールなんかやろうと思えばやれる？

(委員)シール貼るっていうのは、長持ちせんし・・・。

(会長)確かにね・・・。

(委員)やけるしね・・・。

(会長)かぱっだけ変える事は出来るのでは？なんか要請したらいいのでは？

(委員)もしなんだったら、のぼりなんかを当てて、募集した物を松崎通りとか、中通りにたてる様な・・・。

(会長)そういう手もありますね。

(委員)その方が安くつくんじゃないか、まあ、分からないけどね、金額がハッキリしないから。

(会長)どっかにあったですね、その提案は、・・暖簾？

(会長)照明はいかがですか、照明。

(委員)そっちの方が高つくでしょう。

(会長)変える時に、色とか…。なにか街灯…。

(事務局)高くつくでしょうね。

(委員)みんないっぺんに変えたらいいけど、こっちの色はなに、あっちの色はって、まちまちになったら。

(会長)暖簾の方はなにかいい考えがないですかね、事務局。

(事務局)暖簾はそれこそ商店さんで、どういった物がいいか選んでいただいて、デザインの提案とかは役場の方で多少お金を出してって出来るかもしれませんが、実際作っていただくとなると、商店さんにもご負担としていただかないといけないので、それを踏まえて、でも統一した物を作ってみようかどうかと言うところがあるのかどうかですね。同じ話だと思います、さっきの防犯灯とか消火栓と、同じ話になると思います。

(委員)ウォーキングでいらっしゃる人が増えたって事ですけど、私たちでも知らない事、昔から、例えばお寺があそこの裏に3つあるとか、で、ここは何っていう事がないんです、お寺の名前だけで、ここに行けば、お寺の一つの統一されたロゴを何かして、松崎神社の所にそういうのがあってもいいし、今話したように、立木さんがおっしゃったように、5区の橋の所にこういう物があるとか、昔の事を城下、宿場、商店街って書いてあるので11ページに、その中にロゴのデザインをちょっと入れて、ちょっとした小っちゃい物で。役場の駐車場にあるブロックで名前を書いてあるようなもの、あんな簡単なものでいいので、最初は。ブロックのちょっと大きめのものを置いといてそれに・・。

(委員)道路でも埋めてある。いつの間にか家の前にも埋めてある、こっち曲がれって。寺の方に曲がれって。

(委員)そうそう、あれ、ウォーキングのコース。今、結構埋めてある。コースに。

(会長)ウォーキングコース？

(委員)だろうね。ウォーキングだけとか限らなんとは思うけど。

(委員)ゆりりんの絵のついたやつでしょ。

(委員)今ウォーキング事業って言って、いろんな可能性があるかもしれんけど、それにのっかって、町の中に看板を、ウォーキング用の看板を作っていくと、やはりお金がないから、その辺の所、町の方もウォーキング事業を推進していこうという気持ちはあるんですよね、実際問題。

(事務局)あるでしょうね。

(委員)あるでしょ。県は県で、そうやってしとられるし、今までそうやってね。その中で今の話を提案するっていうか、それだけでも協議会の意味がある。

(委員)町もだったらね、共存強化で出来るだろうから。

(委員)なんでもかんでもじゃなくて、ちょっとした物を・・。

(委員)良い事だ。

(会長)池沿いの方が、結構目立つ。多少目立つものでないと、いけんでしょう。本庄さんとののは

(委員)目立つよ。初めの事は何かと思ったけど、ごみかなあと、でもちゃんと字が書いてある、松崎神社はここだとか、矢印みたいなものを。

(委員)ウォーキングがらみで、そういうのを整備していくっていうのはありだと。ウォーキングがらみでね。

(会長)結構ウォーキング、ここはイベントが多いですよ、確か。

(委員)同じような形で、道に埋めるものなら、その統一ロゴで、松崎の協議会で案内看板、埋めれば一番、あれかもしれない。

(会長)スポットが何か分からないとね、何があるって、松崎神社とか。

(委員)「寺町通り」という看板が、私は個人的に貼らせてもらったもの。

(会長)そうすると、統一したもので、スポットやルートを紹介するものを提案しますかね？協議会の方で。

(委員)それと、ウォーキングで、カタカナが貼ってありますが、あれは目立つですが。スタンプラリーのでしょ、あれ。

(委員)9月から3か月間。

(委員)ここにも貼ってあるんですか。

(委員)あると思いますが。ただ、分からないのは、色の違うスタンプがあることが。

(委員)このスタンプラリーね、コースによってでしょ。それが店の目立つところに貼ってある。なんかの所でそんな事だったら、それぞれの店に貼ってもらえばいい。何か統一のロゴを考えて。

(会長)店に行ってスランプを押してもらえばいい？9, 10, 11月と？やっぱり商工会や観光協会とか何か連携してやらないといけないですよ。

(委員)前に貼ってあるだけだから、それだけでも目立つ、それのを作って、ロゴみたいなやつを。誰かに統一ロゴみたいなのを考えてもらって。

例えばそういうロゴを考える時に、町の予算が付くとかそういうのはありませんか。ひっばってこれるとか。協議会で。

(委員)ウォーキングコースの整備事業みたいなので、何かあるじゃないか。ひっばってこれるじゃないか。

(委員)今はゆりりんが入っているが、ゆりりんじゃなくて、別にこの協議会のロゴがポンと・・・。

(委員)県のウォーキングのなんとかっていう・・・。そういうマークあります。

(委員)これは、ウォーキングじゃないからね。この協議会の中の統一ロゴだから。今ゆりりんだけど、考えてくれたら、会長の顔でも。そういうのを誰かが松崎の。このどれみにしても隣にしても、そういうのを使って、松崎で、駅前でも・・・。

(事務局)コンテストみたいに募集して、各家で例えば花いっぱい運動とか、レトロ部門とか、お家の前をきれいにしとられるところを、なにか投票して、入賞したところは表彰したりとか、何か家の前をきれいにするきっかけづくりを、それがどんどん競争になっていけばいいんですけど、なかなか予算がないんで、出来れば、各家で出来る範囲で何か美化運動じゃないけど、そういう運動、競争ができれば、と思うんですけど。そこにそういうコンテストに参加しているところには、何か決まった目印を付けておいて、それをするのも手かもしれませんね。

(委員)それこそプランターできれいにしている所を見て回って、一番優秀な人に商品券をあげるとか。

(事務局)よくやってますよね、プランターの花いっぱいね、花いっぱい運動じゃないけど。

(委員)うん。写真とか

(事務局)建設関係とか。

(委員)広島福山でやっているのが、バラ。各家で育てたバラを、お祭りになったら、1つのスペースに持って行って、名前つけて、それを協議会でしてるんです。

(会長)第一弾としては、いいかもしれないですね、協議会で、今回作った人にね、何か第一回目としては。

(事務局)それとか一番松崎らしい、家並みの所を募集されるとか。

(会長)今、ロゴの関係の話とか、イベント系でなにか？

(委員)皆さん今町の中の事を考えてられるんですけど、僕は外の事を考えていて、湖畔公園にある樹木

などを利用して、クリスマスツリーみたいな、高さ17メートルの木を利用して…。

(委員)した。

(委員)前しなった？

(委員)商工会女性部がしたんですよ、ツリーを。公園にある大きな木にツリーをしたことがあるんですよ、風にあおられて、素人がしたもので、留めてなかったもので…。

(委員)電気さんにやってもらった。

(会長)電気屋さんにしてもらった？

(委員)してもらったって言うか、ツリーの分は寄付でしてくださった。

(委員)それに合わせて、公園なんかも全部イルミネーションをしてたんです。

(会長)いつ頃の話ですか。なんかあったような気が…。

(委員)大分前だった…。

(委員)会員が元気な時に…。

(委員)あの頃は予算が沢山あって、合併前だと思う。

(会長)金がないといけんね、ある程度。

(委員)どんな具合でされたんですか。工事は、工事作業車を使って、上からダーッとLEDの電球をつけて、それ以外に上から…。

(委員)それすると金かかるわ。

(委員)金、金、金って言わずに、どういう風にすれば、きれいにみんなが集まってくるか、で、それ考えてからお金の事は後でなるべく安くなるように考えたらいい。

(委員)それを例えば買ってくるではなく、家に眠っている、多分クリスマスツリー飾ってる人はなかなかないと思うけど、家で残っているのがないかどうか。今公園には木がないからね、ステージの所にはないですが、便所ぐらいしか。それだったら木香バラの植えてある所の、あそこの道路際、ずらずらずとトイレの方まで。

(委員)トイレの裏側17メートルの一番高い木があって、木香バラが植えてあるところが少し低いですけど、15メートルくらいの木があるんですけど、その道に近い方にすれば目立つかなと。

(委員)一般のやつは防水じゃないから、出来んだが。燕趙園なんかが使ってるのが、それ用のやつで。

(委員)あやめ池なんか、あそこの人なんかずっとやっとするけど。

(委員)結構時間とかかかるけど、

(会長)どこ？県？

(委員)観光事業団で、県の

(会長)指定管理？

(委員)でもそれも1つの考えとして、そこに向けて、じゃあどうやって予算をひばって来るとかを…。でもいいかもしれんね。

(委員)祭りがあるが、祭りの時に何件か提灯をしとる、やっぱりああいうのじゃないか。提灯まではお金がかかるけど、仮に祭りの時に竹筒か何かで、祭りのときだけに家の前に置いておく、水郷際の際にはそれをするとか、各家が竹燈籠を、あれだったらお金がかからない。あとは、協力…。

(委員)期間を決めてね。

(委員)祭りと水郷際、とりあえずその辺じゃないか。

(会長)竹灯籠は、寺と連携して幻想的なイベントができないか。どっかしてなかった？

(委員)鹿野。

(会長)ああいうのをね、虚無僧とかなんか…。

(委員)智頭とかね。

(委員)なんか簡単に出来んか。

(委員)竹燈籠は、出来る、簡単に。

(会長)今、ツリーの話があったけど、湖畔公園に竹燈籠を合わせたイベントが出来ないかなあ。

(委員)でも自分ちの前じゃないといけんですが。だれがするかって話になるけど、しょっちゅう火をつけてないといけないから、

(委員)そうそう、自分ちの前に、協力してくれる人の家の前に設置していく。

(委員)竹は準備しますよ、で、配って、火つけてって。

(委員)誰かがやるんじゃないくて、各家がやるところに値打ちがある。

(会長)その方が安くできるしね。

(事務局)毎月1回、松崎の日みたいなのを決めて、みんなが揃った事をするとか・・・。

(委員)例えばその日を決めたら、ひと月に一回かどうかはなんだけど、そこのAコープを利用して、夜なんかイベントをやるとかね、その日は松崎の人は、各家で竹燈籠をするとか、そこでなくても、何かイベントをしかけるのも。

(会長)どっかしてなかったですか。ライトアップとかなんか。

(事務局)倉吉の赤瓦は、一升瓶を切って、ろうそくが風で消えないように一升瓶で囲むみたいなのを、で上は・・・。

(委員)智頭がやってた。竹燈籠。

(会長)2月？

(委員)2月。

(会長)やりやすいかもしれませんね。参加しやすい。

(委員)お金かからんしね。作業はするけど。

(委員)蠟燭代くらいは出したらいいい、このメンバーで。

(委員)仏さんの蠟燭でいいからたてといて。

(委員)やっぱり、今の祭りにのせて、そっから始めた方がいい感じがする、今ある祭り。

(会長)松崎神社の祭りのとき。

(委員)それなら、今度10月19日ですから。急いで、準備してやってみるのは。

(委員)祭りの夜もつけんといけんからね。

(委員)2日間？

(委員)2日間。それは、家々で管理してもらわないといけない。

(会長)やってみますか。竹燈籠だったら、割とね。とりあえず50個くらいつけて。

(委員)とりあえず50個で。

(委員)竹の切時もあるだろう。

(会長)事務局に頼めば、すぐだ。

(委員)とりあえず、今年は急ぐから切ってきちゃって。

(委員)山に竹があるんじゃないか。

(会長)泊の手前？あそこだったら提供する人はいると思う。50個くらい作っておかしてもらって。

(委員)祭りだったら、3区の辺からとんとんと、1件1個ずつじゃなくて、

(会長)区で10個とかね。

(会長)駅前から神社まで。

(委員)50個って言ったら、旭から並べていったらないぞ。

(委員)無いかもしれんけど、でもとりあえず、各区で何個にして、50個くらいで。

(委員)その道中心に、脇道はやめて。

(会長)サカキの出る日だけでも最初ね、向かってみますか。

(委員)簡単につくれるかいな？

- (委員)作れる。
- (委員)ドリルで穴開けて。
- (会長)竹さえあれば、事務局に頼むしかない、これだけは。
- (事務局)切ってきますけど。
- (委員)切って、後ろに穴開けて、蠟燭を立てる。
- (委員)短くていいから。
- (委員)活性化・・・、なんかやったぞ、って言う形になる。
- (会長)作業する日を
- (委員)あの時、講師の先生は、作業する日を決めて。
- (会長)講師の先生に来てもらったけど、大体やり方は分かって、委員さんがよく知っとられるから。じゃあ、こうしましょう、竹を調達して・・・。
- (委員)何人か集まって作業すればいい。
- (会長)ドリルは？ドリルも・・・。
- (事務局)その先生にきてもらって・・・。
- (会長)金がかかる。
- (委員)まともなやつ作るのに、2,500円って、チラシに出てた。公民館でやった時は1,500円。
- (委員)なんでもいいから、穴があいてたらしい。
- (会長)作業する日を決めましょう。
- (委員)竹燈籠の高さはどの位にする？
- (会長)お好きなように。
- (事務局)3節でも4節でも・・・。
- (委員)でも、あんまり高くすると危なくない？
- (委員)低い方がいい。
- (委員)30センチか50センチ
- (委員)下の方に節を残して後ろから釘うって、蠟燭立てるようにして・・・。
- (委員)蠟燭を立てなくても、お盆に使うガラスのあれがあるでしょ、あれだったら、別に穴あけんでもそのまま、その方が早い。
- (委員)灯籠に使う蠟燭。
- (会長)日にちを決めましょう、作業の日にちを。
- (委員)例えば、その日に来れなくても、竹がきたよって、それこそ、うちの道具、車庫で、好きな時に来て、協力してくれる人も今年初めてだから、名前だけでいいと思います、マジックかなんかで、名前書いて。
- (会長)いいですか、場所提供。日にちは？
- (委員)竹がきてからでないと。
- (会長)とりあえず、作業する日を決めて。みんなが参加しやすいので。
- (事務局)その日に合わせて竹取ってきます。
- (会長)みんなが月曜日作業しやすいもんでね。
- (委員)それが、夜でなくても来てほんとやってもいいし、で今度連休があるでしょ、今週末、来週末。その時の夜でなくても日中でも。ちょっと来て、みんなでするよりも、とりあえずメンバーだけ集まって。
- (会長)何日がいい？17日の休み、午後でも、それまでに入ります？
- (事務局)大丈夫です。
- (会長)OK だそうですので、17日の午後、暇な人

(委員)何時？

(会長)1時にしましょうか。1時から河本邸に。

(委員)それともう一点、このもんと蠟燭のお金って？

(会長)それは協議会でなんとか。

(事務局)役場で消耗品化何かで。

(会長)小さい蠟燭が100均かなんかにありますから。

(委員)小さいのじゃ、大きなやつでないと持たない。

(委員)コップみたいなものにはいるみたいな。

(委員)皿はありますから、山ほど・・・。

(委員)どういう関係で？

(委員)あそこに使いかけたのを、灯籠を作ったが前に・・・。

(会長)蠟燭を50仕入れますので。

(事務局)蠟燭を50？はい。

(委員)ちょっとその分は聞いてみます、業者に。

(会長)いいですか。

(委員)もしかしたら、昔の分が、アロマの分が家に1個だけ。

(会長)じゃあ、すいません、17日の13時という事で、竹は事務局が無料で、いいですか？

(事務局)はい。

(会長)なんとか、祭りの日に50個して、区長会の方は協力しないとイケない。区長会への協力要請は委員さんの方でもらって、区単位で・・・。

(委員)作業に人数が多くなっても、道具がないので、ここのメンバーだけいけば、

(会長)では、このメンバーだけで。ドリルとノコを持ってる人はノコを持って、よろしくお願いします。

蠟燭の方は、いい形になりました、これで成果が上がりそうな感じで。

(委員)ともしびのまちで。

(委員)何個くらい作る？

(会長)50くらいで。

(委員)50じゃ少ないな。

(会長)足りない？

(委員)少ないは少ないけど、徐々にしていけばいい。

(委員)藤津のね、ごっついこといる、藤津の入口からずーっと、何千も置くから。

(会長)なんぼ？

(委員)2,000か、2,000本くらいじゃないか。

(委員)あれ、蠟燭だろ？

(委員)蠟燭。5メートル間隔で、ずーっと…。50だったら、どこにあるか分からん。

(委員)でも、一度には出来ないから。竹灯籠50個作ってみて。

(会長)あとは手持ちとか…。

(委員)やったっていう実績が…。

(委員)100でもいいし。

(委員)まあ、その時にやってみて、簡単に出来るようなら、また竹取ってきて。

(委員)材料をな。

(会長)とりあえず、50作ってみましょう。いう事でよろしいでしょうか。また、他のプランについては、次回という事で。松崎神社から駅まで1キロくらい？

(委員)1キロくらいだ。

(会長)50こしたら20メートル間隔？

(委員)まあ、その協力してくれる家の前に。

(会長)そうですね、とりあえず50個くらいやってみましょう。それで、足りなかったらまた考えるという事で。良いでしょうか？とりあえず。

(委員)いいです。

(会長)あと、今日出た、ツリーとかそういう件については、今後の展開という事で、次回に整理して、とりあえず10月に向かっていこうという事で、よろしいでしょうか。それと、事務局の方で、観光案内所に写真という事で何か具体的な事をご提案いただければと思います。

(事務局)はい。

(会長)あと2点ありまして、次回の会合をですね、いつにするかという事で、11月にしたいと思いますが、よろしいでしょうか。で、松崎の元気祭りが住んだ後という事で、11月の中旬くらいと思ってますけど、よろしいでしょうか。事務局は大丈夫ですか。

(事務局)はい、大丈夫です。

(会長)11月の19日と思ってるんですけど、19日でもいいですか。月曜日が皆さん集まりやすいようですから。11月19日月曜日という事で次回予定したいと思います。

(委員)どこから？

(会長)どれみで。その時に写真の話を具体的に、こんな事をして行くという作業工程の話がでるかなと思います。写真の話も出来ますので、という事でよろしくお願いします。あと、もう一点ですね、実は協議会、今回、松崎駅前活性化協議会につきましては、5年の任期という事で私たちはなってます。ただ、そうは言っても5年って言うのは大変な話ですから、じゃ今後どうしていこうという事で、例えば今回のAコープの協議が必要とか、年度末で終わろうとか、もう5年間に向けてやっしていこうとか、そんなところについて、みなさんご意見を持って、参加していただきたいなと思っていますので、いう事でこの協議会を、次の展開をどうしようかというご提案をお願いします。という事で、各人ご意見を持って参加の方をよろしくお願いします。事務局の方もそういう事でよろしかったでしょうか。

(事務局)はい。

(会長)皆さん他になにかありますでしょうか。なければ、最後に副会長からご挨拶をいただいて、閉会したいと思います。

4. 閉会

(副会長)どうもご苦労さまでございます。11月5日内覧会という事で、今日愛称募集をするんですけど、旧Aコープがとりあえずオープンするという事で、その前の日の11月4日は、松崎の元気祭りが公民館の駐車場の方であるという事で、皆さん大変お忙しい目をさせるかと思います。いろんな意味で今日は大変いい意見がでまして、人・もの・金があれば、何でもできるでしょうけど、ところがお金がないと、人がいい知恵を出してもらおうんですけど、お金がないというのが一つの問題点だと思っておりますので、よく役場の方でまたいろんな形で助成していただけるという風に思っていますので、よろしくお願いします。先程の灯籠の件も非常にいい案だなと思って今つくづく感じているわけですが、簡単に出来る、簡単に置けるという事で、この輪が広がっていけばいいなと言う風に感じています。今後ともよろしくお願いいたします。本日はご苦労さまでした。

次回開催：11月19日(月)19:00～ 場所：どれみ

以上